

北海道大学病院にて「妊娠と薬相談外来」を受診されたことがある

患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

【研究課題名】 ビジュアル・アナログスケールを用いた「妊娠と薬相談外来」の評価

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

【研究責任者名・所属】 細川 亜美・北海道大学病院 産科

【研究の目的】 当院は、「妊娠と薬情報センター（国立成育医療研究センター内）」の拠点病院として、「妊娠と薬相談外来」を開設し、これまで、多くの挙児希望の女性やそのご家族から妊婦の薬剤と妊娠に関する不安に対し相談を受けてきました。今回の研究は、今後の相談業務をより良いものとするためにこれまで得られた情報から本外来の特徴とその受診における効果を評価することを目的としています。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2009 年（平成 21 年）4 月 1 日～2027 年（令和 9 年）3 月 31 日の間に北海道大学病院において、「妊娠と薬相談外来」を受けられた方

○利用する情報

情報：年齢、性別、診断名、薬歴、妊娠週数、相談外来受診時にあなたに記載頂いたアンケート（「ビジュアル・アナログスケール」といいます）の結果など、2028 年 3 月 31 日までのカルテ情報を使用させていただきます

【研究実施期間】

実施許可日(情報の利用開始：2024年2月頃)～2029年3月31日
(症例登録期間：2027 年 3 月 31 日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2024 年 01 月 05 日（第 1.1 版）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 産科 担当医師 細川 亜美

電話 011-706-5678